

令和3年度予算の要求状況について

○令和3年度一般会計予算要求額

5,873億円

(令和2年度当初予算比 +264億円、+4.7%)

今後、県税収入や地方交付税の見積り、国の予算案も踏まえつつ、現在議論を重ねている「奈良新『都』づくり戦略」に基づき取り組むこととし、予算編成作業を進めてまいります。

※ 国予算の動向等により、予算案の内容が要求時と変わる可能性があります。

○主な歳出の増要素

奈良県大規模広域防災拠点整備

高等学校耐震化等整備

(仮称)奈良インターチェンジ周辺整備

NAFICを核とした賑わいづくり

中南和振興のための産業集積地形成

社会保障関係経費(後期高齢者医療関係費、介護給付費負担金、障害者自立支援給付費、指定難病医療費等)

新型コロナウイルス感染症対応経費(入院病床確保、院内感染防止対策、感染拡大時の一斉検査、軽症者療養施設運営、福祉施設感染症対策、医療従事者特殊勤務手当補助等)

制度融資

など

○主な歳出の減要素

奈良県道路公社(平成31年3月末解散)清算金の事業基金への積立て

県債管理基金を活用した繰上償還に伴う公債費(元金)の減

なら歴史芸術文化村整備

など

資料① 令和3年度予算要求の状況(イメージ図)

資料② 令和3年度予算要求の状況(性質別)

資料③ 令和3年度予算要求の状況(部局別)

資料④ 政策課題別予算要求状況(主な事業)